

8/20
SUN

「養老鉄道開設110周年」 ミニ講演会を開催

ごうど養老鉄道を守り育てる会が「養老鉄道開設110周年」ミニ講演会をひよしの里において開催しました。

講師を務められた高橋宗一郎さんは、神戸町の先人が将来の神戸町の発展には養老鉄道の駅が必要であると、熱い思いを持って各方面に熱心に説いてまわったこと、また誘致の成功により町発展の基盤ができあがったと話され、参加者は感心しながら耳を傾けました。

参加者は「鉄道の大切さが分かりました。ぜひこのまま存続してほしい」と話されました。



8/19
SAT

8/21
MON

スポーツ少年団 「サマーキャンプ」

小学6年生の団員を対象に、神戸町スポーツ少年団本部事業の「サマーキャンプ」が国立若狭湾青少年自然の家で開催され、団員と指導者47名が参加しました。

広大な森の中を探検したり、海でのイカダ作り・カッターボート体験を通して仲間と協力することの大切さを学びました。

普段の少年団活動では体験できないプログラムを体験し、他種目の団員との交流やリーダーとしての役割を再確認し、大きく成長した2泊3日となりました。



9/8
FRI

楽しく学ぼう!理科実験

下宮小学校の2・4・6年生を対象に、科学の知識を学ぶ授業として、サイエンスワールド（瑞浪市）の職員による理科実験の出前講座が行われました。

2年生はゴムパッチンやコロコロテトラゴン（ビー玉を入れた箱）を作成し、それぞれの動きに驚きの声を上げていました。4年生は色付きのビー玉と3枚の鏡を使った万華鏡を作り、ビー玉を通して見える不思議な世界を体験しました。6年生は石膏を使った化石のレプリカ作りに挑戦し、三葉虫やアンモナイトなどの説明や化石クイズを通して、化石に関する知識を深めました。



9/4
MON

野菜をたっぷり 食べていますか?

神戸町食生活改善協議会が、ばらの里にて野菜摂取量全国1位を目指す岐阜県の「野菜ファーストプロジェクト」の一環として、野菜を多く摂取するよう呼びかけました。協議会の皆さんは、利用者に積極的に啓発チラシや野菜の種の配布を行い、野菜の育て方や調理方法のアドバイスなどを行いました。

協議会の方は「この機会に野菜に興味を持って、たくさん食べていただけたら嬉しいです」と話されました。



べつべつのご
今
をお届けします

まちのわだい

更新中!
ぜひ
ご覧ください



Facebook



Instagram

9
SAT

弾道ミサイルを想定した 避難訓練を実施しました

弾道ミサイルの飛来を想定した避難訓練を、新屋敷区公民館において実施し、区民24名の方が参加しました。

この訓練は、弾道ミサイルの飛来等によって全国瞬時警報システム（Jアラート）が伝達された時に、町からどのような情報が発信され、その際にとるべき避難行動を確認するために実施しました。

参加者はJアラートの音源を聞いた後、職員の指示のもと頭部を守る姿勢を確認し、弾道ミサイルが飛来した際の対応について学びました。



9
FRI

南平野小学校 創立150周年記念で 時計台を設置

南平野小学校において、創立150周年記念事業「記念碑（時計台）除幕式」が行われました。

この時計台は、町や学校・地域の皆さんの協力のもと設置されたもので、これまでの長い歴史をかみしめながら、これからも時間を大切に南平野小学校の歴史を繋いでいく、という思いが詰まっています。

代表であいさつをした大平貴仁さん（6年生）は「200年300年先もこの時計と共に、良き伝統を受け継がれることを願っています」と話されました。



9
SUN

4年ぶりの開催 ご長寿を祝う「神戸町敬老会」

「令和5年度神戸町敬老会」が中央公民館で開催され、80歳以上のお年寄り260名が出席して長寿を祝いました。

敬老会へ出席された最高齢者は、男性が成瀬貢さん（栄町）、女性が若園壽和子さん（上新町）。

式典では、今年度めでたく米寿を迎えられる方を代表して、寺川喜賀さん（栄町）に記念品が贈呈され、代表してお礼の言葉を述べられました。

式典終了後は、文化団体連絡協議会の皆さまによる発表などのアトラクションが行われ、出席者は笑顔で楽しみました。



▲神戸町の男性最高齢者の成瀬 貢さん(栄町)。当日参加者の最高齢でもありました。



▲女性出席者の最高齢者若園 壽和子さん（上新町）



▲米寿の代表者寺川 喜賀さん（栄町）

保留地予定地売買契約に関する覚書及び 企業立地に関する協定書を締結

神戸町では東海環状自動車道を生かしたまちづくりを重点プロジェクトとして、令和元年12月に開通した大野神戸インターチェンジ周辺の西座倉地区を産業開発エリアに位置づけ、インターチェンジ南側の約21haを令和2年に市街化区域に編入し、令和3年7月からは組合施工による土地区画整理事業が進められてきました。

町としては東海環状自動車道のストック効果を考えた場合、広域的な交通利便性を生かした産業拠点として企業を誘致することは当町の活力の維持向上を目指すうえでも大変重要なことです。

この西座倉土地区画整理事業地内において、このたび安藤鉄工株式会社と西座倉土地区画整理組合との間で保留地予定地売買契約に関する覚書の締結を行いました。また併せて安藤鉄工株式会社と神戸町との間では企業立地に関する協定書の締結も行いました。

調印式には安藤誠一安藤鉄工株式会社代表取締役と安田法爾西座倉土地区画整理組合理事長、藤井弘之町長が出席し、覚書及び協定書に調印しました。

まだ区域内には売却を予定している土地があるため、今回の覚書締結をきっかけとして、他の企業による進出も期待されます。



哀悼の意を表します 名誉町民 日比野光鳳氏のご逝去



文化功労者で神戸町日比野五鳳記念美術館名誉館長の、日比野光鳳氏（享年94歳）が令和5年8月23日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

日比野光鳳氏、本名、日比野尚氏は、1928年に書家で文化功労者の日比野五鳳氏の長男として京都市で生まれ、幼いころから書の研鑽に励まれました。1967年に日展に初入選、1997年には日展で内閣総理大臣賞を受賞、1999年には日本芸術院賞を受賞されました。2008年に日本芸術院会員、2011年には文化功労者に選ばれ、2021年、旭日中綬章を受章されました。日展の顧問や日本書芸院の最高顧問などを歴任され、水穂会会長として後進の育成に力を注がれました。

本町は、平成21年4月1日、日比野光鳳氏に神戸町名誉町民の称号をお贈りしております。

※9月19日の閣議で、従四位の追贈が決まりました。

◀五鳳氏ゆかりの南平野小学校図書室には、創立120周年時に光鳳氏からのご寄附で設置された「五鳳文庫」というコーナーがあります。

